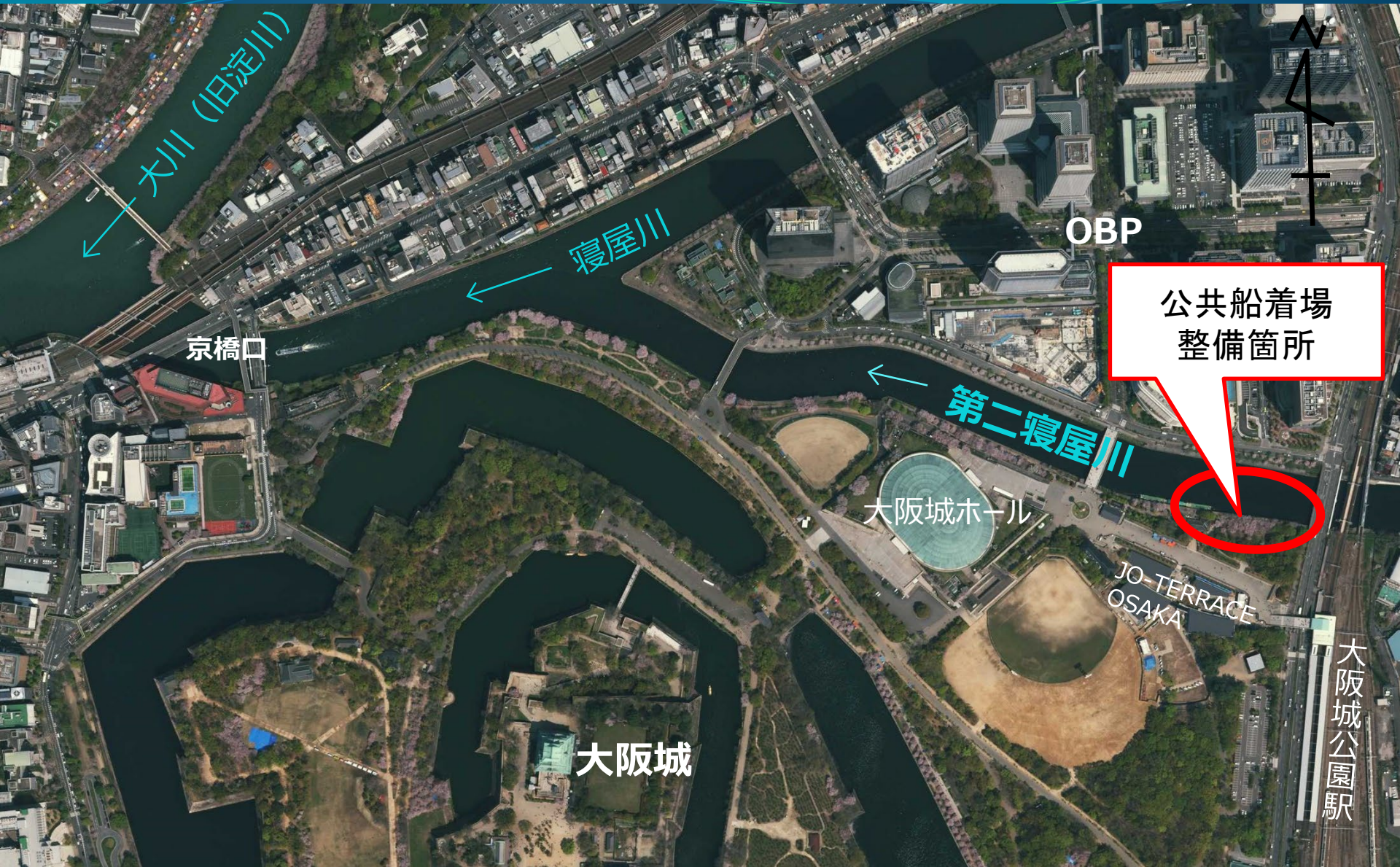




# 大阪城公園と一体化した 公共船着場の整備について

大阪府寝屋川水系改修工営所

【位置図】



# 【位置関係】



ホテルニューオータニ

第二寝屋川

大阪城ホール

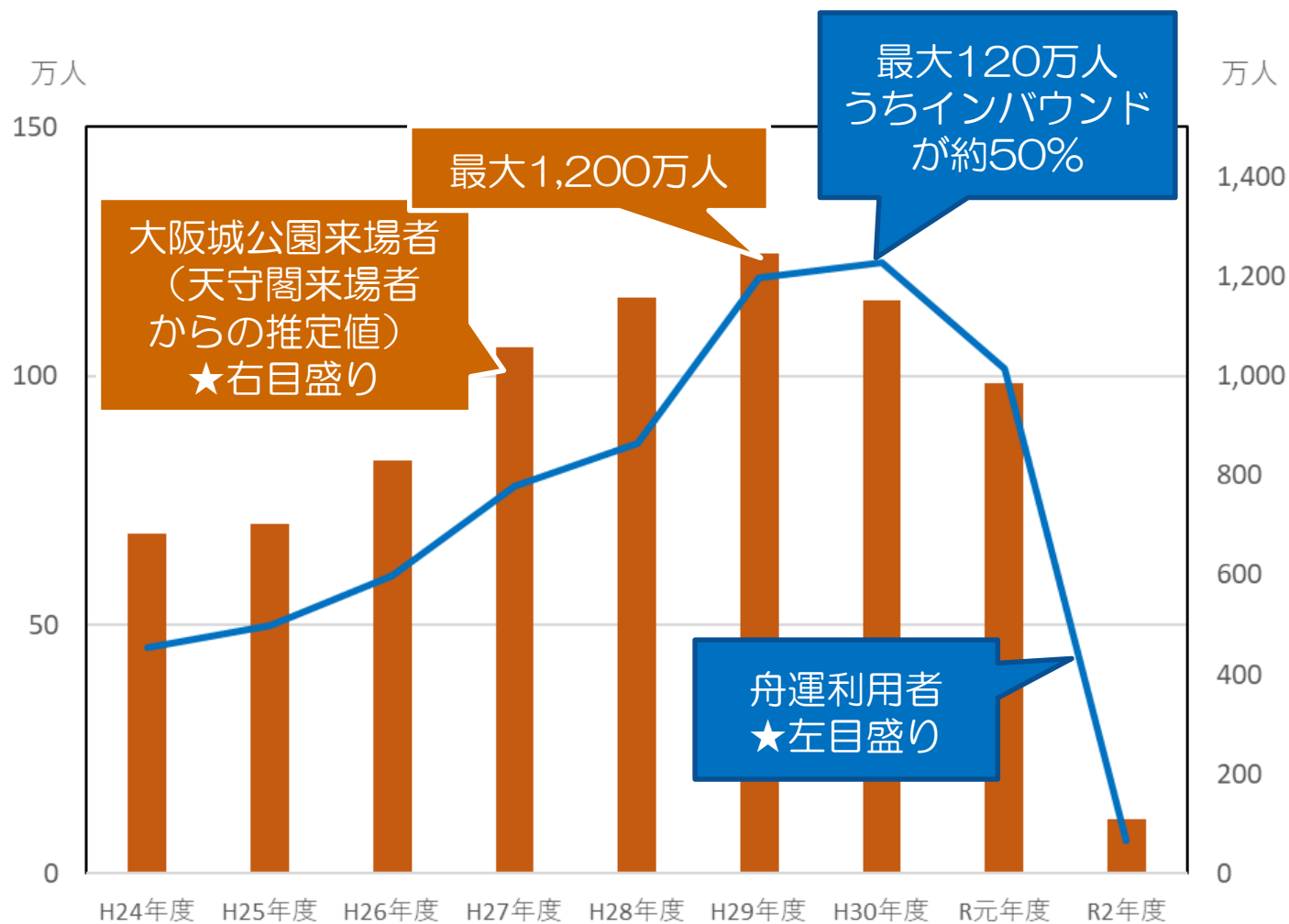
水上バス船着場  
公共船着場  
整備箇所

主園路

JO-TERRACE OSAKA

大阪城公園

JR大阪城公園駅



大阪城公園来場者数（推定値）と舟運利用者の推移

# 【事業背景】



大阪市内の公共船着場位置図

# 【事業概要】

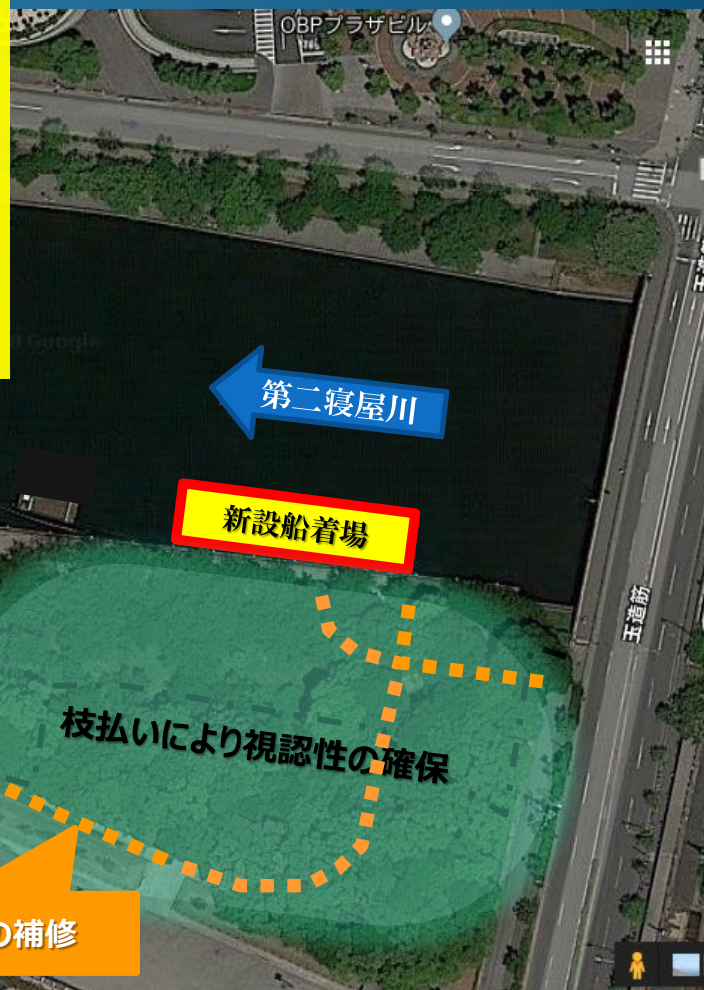
目的：災害時は物資や人員輸送の拠点、平常時は舟運活性化の拠点となる  
公共船着場の整備

## 【船着場の整備】

- 公共船着場を水上バス船着場上流に新設  
(バリアフリー対応のスロープを設置)
- 券売所・待合所・トイレの新設 (市施設の機能復旧)
- 京橋口含む水面利用の安全対策実施 (ソフト・ハード)

## 【背後地整備】

- 視認性確保 (公園側から船の見える風景) のための枝払
- 老朽化した園路の補修
- 玉造筋からの導線確保
- 公園内外からのサイン・誘導改善



◆ 来園者へのサイン・誘導改善

老朽化した園路の補修

TAKAHIRO RAMEN

# 【位置関係】



第二寝屋川の橋梁から上流側

# 【周辺の状況】



JR大阪城公園駅からJO-TERRACE・主園路方向



# 【周辺の状況】



JR大阪城公園駅前主園路から船着場方向（川や船着場が見えない）

# 【周辺の状況】



水上バスの券売所や売店が入っている公園管理施設

# 【周辺の状況】



水上バスの船着場の状況（コロナ前）

# 【周辺の状況】



公共船着場整備箇所付近の公園側の状況

# 【周辺の状況】



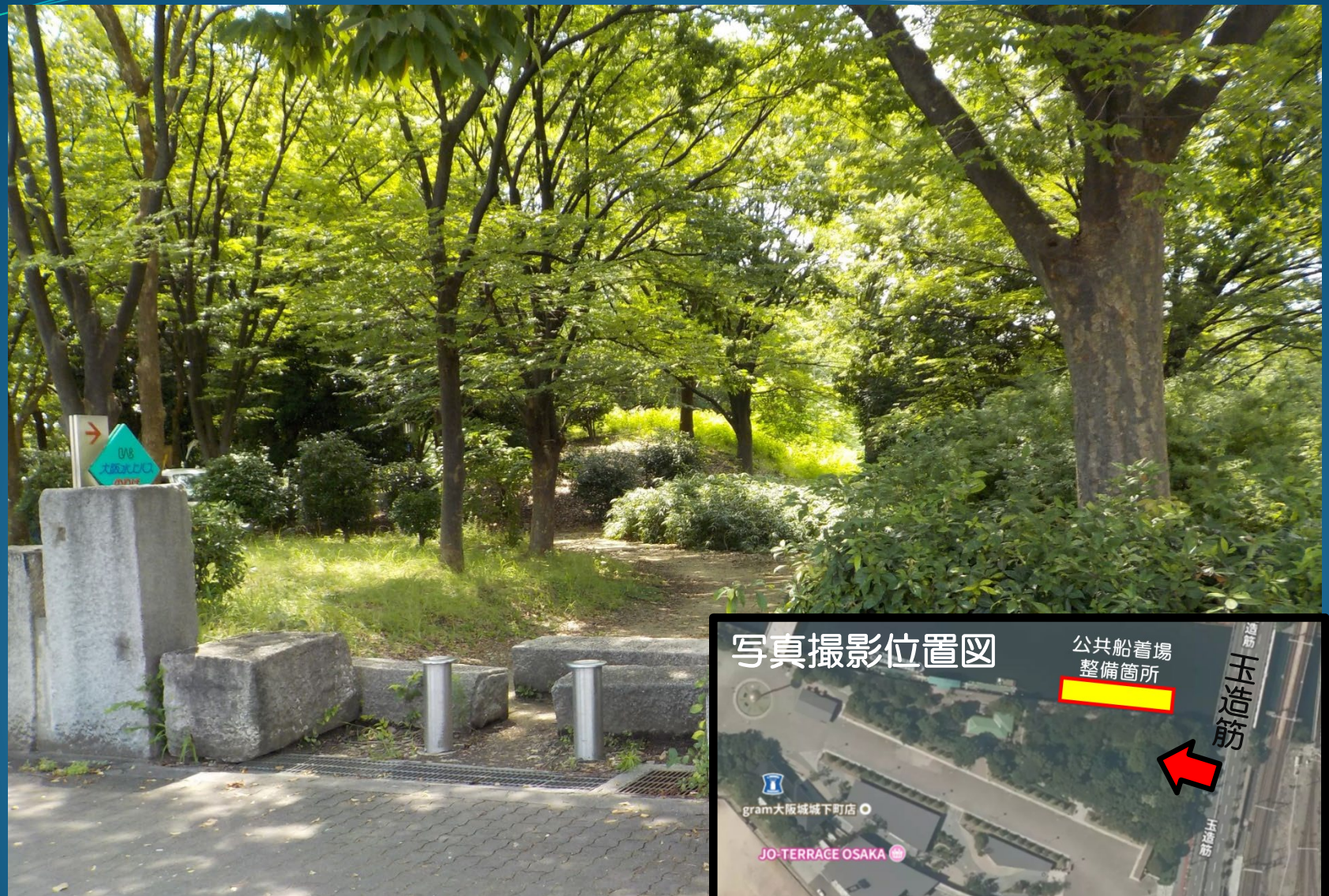
公共船着場整備箇所背後地の公園側の状況

# 【周辺の状況】



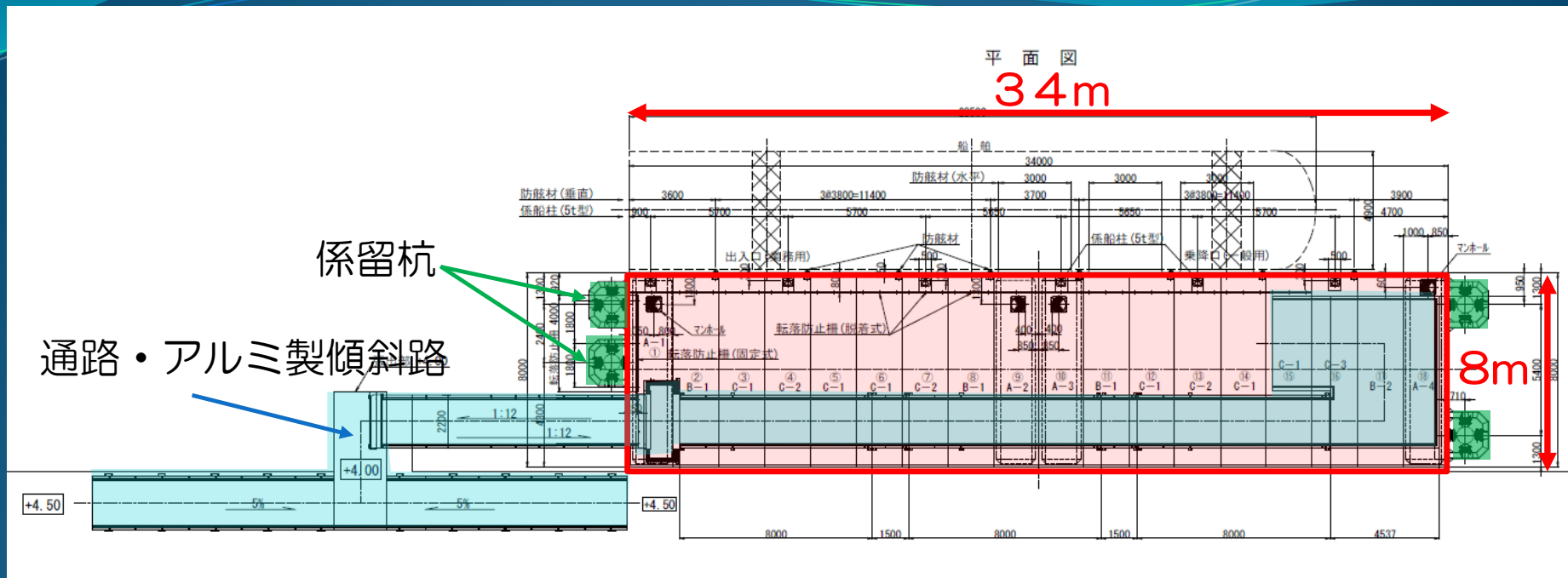
公共船着場整備箇所背後地の公園側の状況

# 【周辺の状況】



玉造筋側入口付近の状況





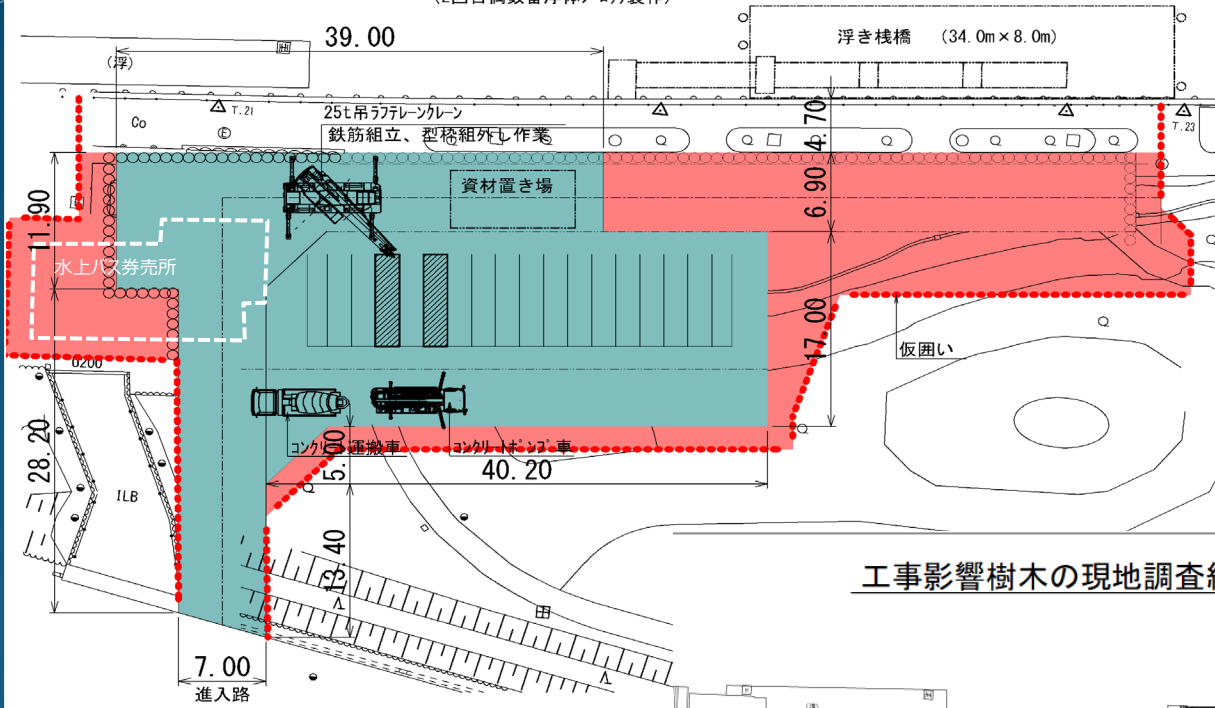
## 設計仕様

- 対象船舶：アクアライナークラスの船の離着岸を想定
- 通路・スロープ：バリアフリー整備ガイドラインに基づき設計
- 構造：PC製浮栈橋
- その他、照明設備を設置（ナイトクルーズにも対応）



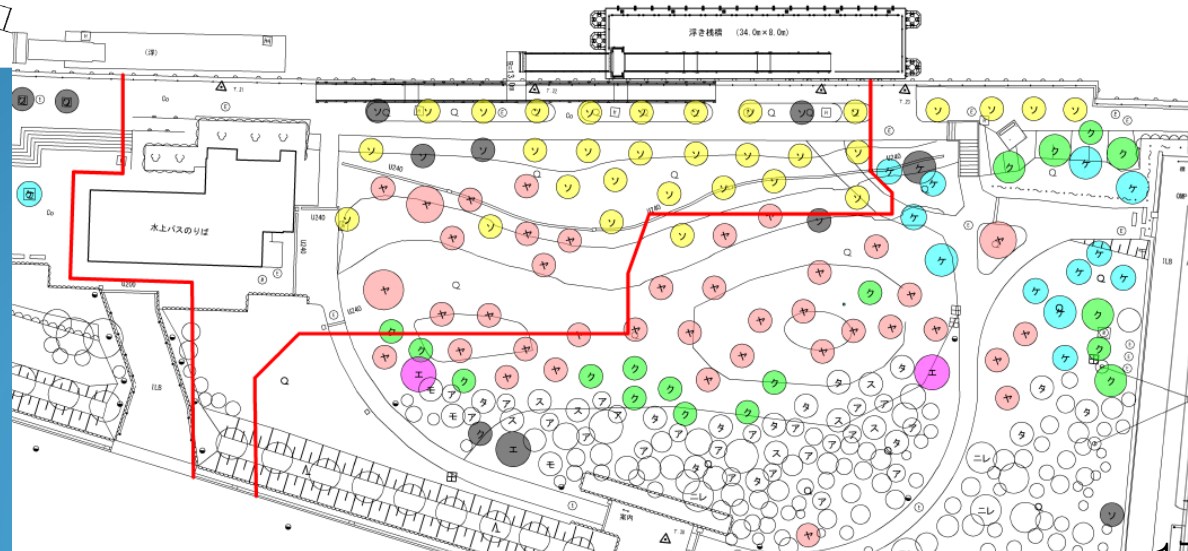
# 【施工計画】 当初案

⑦浮体製作施工図  
(2回目偶数番浮体ブロック製作)



工事影響樹木の現地調査結果

□ : 工事影響範囲



公園内で浮体を製作する。  
⇒施工ヤードが広くなる。  
⇒影響する樹木が多数

## 【施工計画】 影響樹木

大阪城公園内は、2015年度からPMO事業により、各種の商業施設が整備。その際、樹木を約1,200本を伐採。



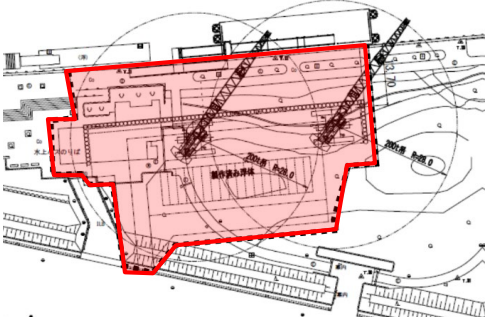
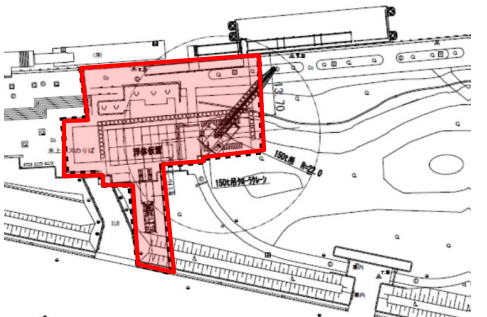
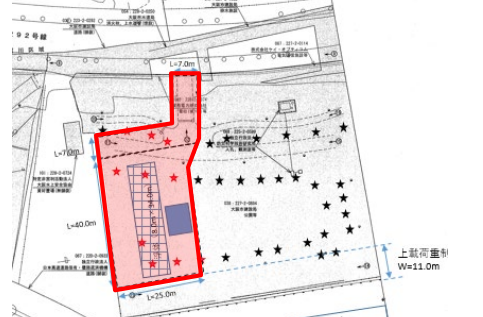
森ノ宮よしもと漫才劇場



JO-TERRACE OSAKA

樹木の伐採について、新聞報道がされ、苦情等も多く届けられている。

# 【施工計画】

種別	① 案:陸上施工案	② 案:工場製作・水上施工案	③ 案:水上運搬・施工案
案の詳細	船着き場を設置する大阪城公園で浮体を製作し、陸上から係留杭を打設する工法	浮体を工場で製作し、船着き場を設置する大阪城公園に運搬し、水上から係留杭を打設する工法	大川沿いの毛馬桜ノ宮公園で浮体を製作し、現地に水上運搬し、係留杭打設を含めてすべて水上から施工する工法
施工ヤード	 <p>大阪城公園で製作</p>	 <p>工場等で製作</p>	 <p>毛馬桜ノ宮公園で製作</p>
施工性等	現地で浮体製作に伴い、公園内の車両通行が多くなるため、公園利用者への安全対策等が必要	現地への搬入が夜間となるなど工事期間中の配慮が必要	製作ヤード前面の係留施設管理者との協議、運搬時の安全対策等が必要
高木・桜への影響 【復旧は@8mの場合】	(大阪城公園内) 高木 58 本うち桜 44 本(枯木 3 本含む) 【施工後 38 本を復旧】	(大阪城公園内) 高木 15 本うち桜 9 本(枯木 2 本含む) 【施工後 12 本を復旧】	(大阪城公園内) 高木 5 本うち桜 2 本(枯木 1 本含む) (毛馬桜ノ宮公園)高木 10 本うち桜 10 本 【施工後 大阪城公園内で 8 本、毛馬桜ノ宮公園で 10 本を復旧】
完成見込み	令和 3 年 7 月中旬	令和 3 年 3 月下旬	令和 3 年 12 月下旬
施工費用 (最終整備まで)	4 億円	4 億 5 千万円	4 億 8 千万円

桜の影響が一番少ない②案で公園管理者と合意

# 【施工計画】



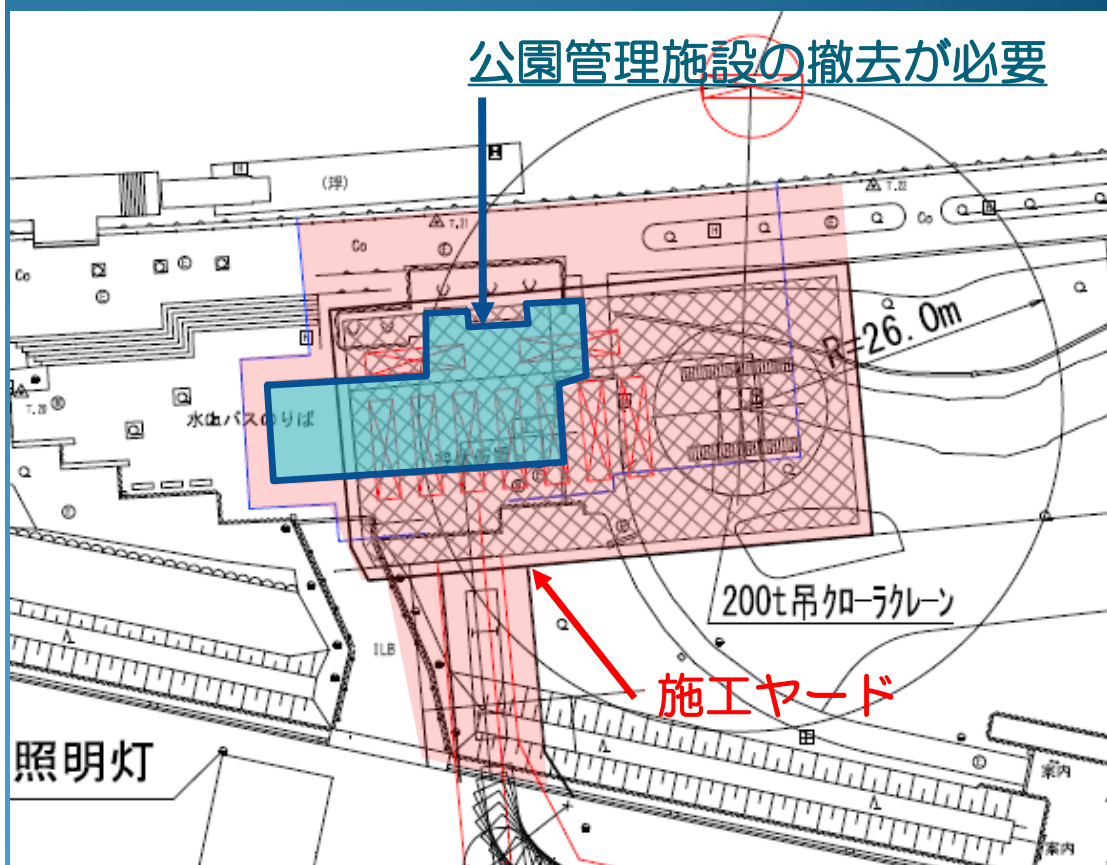
公園管理施設



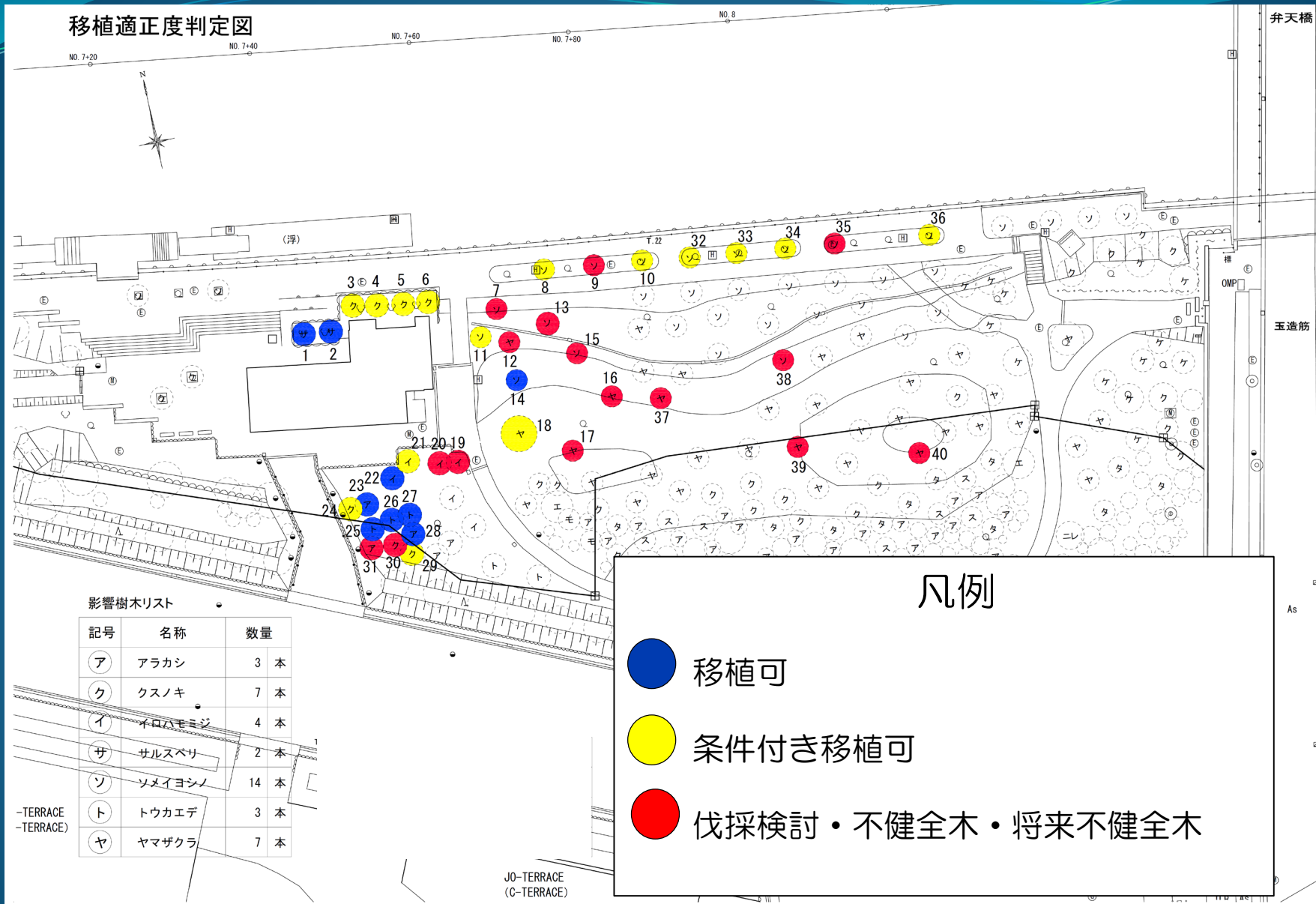
セグメントの進水・結合

## 【施工手順】

- ① 仮設券売所を設置・引越
- ② 公園管理施設を撤去し、施工ヤードを造成
- ③ 工場で製作したセグメントを陸上運搬・仮置
- ④ 陸上からクレーンで進水・結合
- ⑤ 係留杭は水上から施工
- ⑥ 船着場附属施設（防舷材・連絡橋等）を設置



# 【施工計画】



樹木医による移植適正度判定を行い、影響樹木の移植の可否を判断

# 【整備計画方針】（魅力や課題の抽出）

## 水上バスのりば周辺

- ・水面を眺めることのできる階段テラス（休憩空間）が魅力的である

## 第二寝屋川沿いのプロムナード

- ・桜並木により春の景観が魅力的である
- ・対岸の大阪ビジネスパークの景観（特に夜間）が美しい
- ・桜の生育状況が好ましくない

## 築山周辺

- ・河川側と公園側の植栽景観（春と秋）が魅力的である
- ・築山のアンジュレーション（起伏）が魅力的である
- ・桜の生育状況が好ましくない（腐朽・傾斜あり）
- ・湿潤感があり、蚊の発生し近寄りやすい空間となっている
- ・樹木の生育により、日光が差し込まず薄暗い空間となっている
- ・周遊園路幅員が狭く、近寄りやすい空間となっている

至 大阪外口鶴見緑地線  
大阪ビジネスパーク駅

## 船着場出入口

- ・スターバックスの野外テラスに接している
- ・現状は幅員が狭く、水上バスのりば 券売所が認識できない
- ・スターバックスの屋外テラスにより広場空間が狭い

## スロープ

- ・園路幅員が狭い

## 船着場出入口

- ・公共船着場新設に伴い、出入口幅員が拡大される
- ・現状は幅員が狭く、水上バスのりば 券売所が視線を遮る（船着場・水面を認識できない）

## ジョー・テラス

- ・建物から河川の水面まで立体的な空間構成となっている
- ・河川沿いの樹林地越しに望むビジネスパークのビル群が美しい

## 樹林地（船着場）出入口

- ・豊かな樹木による緑を認識できる
- ・現状は幅員が狭く、水上バスのりば 券売所が認識できない

## 凡例

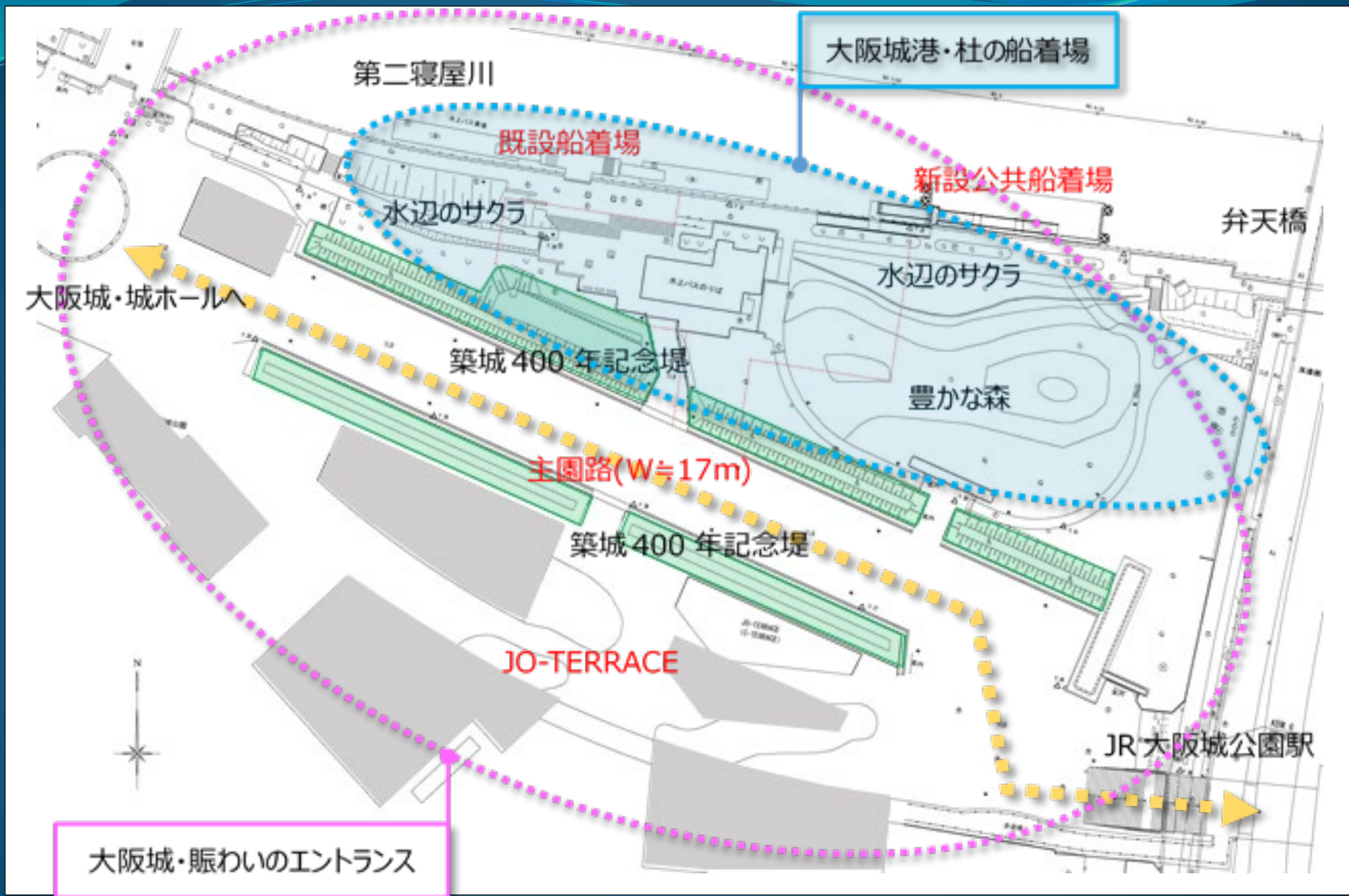
魅力的なところ

課題なところ

ロードレインのりば

JR 環状線 大阪城公園駅

# 【整備計画方針】



船着場・メインストリート・JO-TERRACEを一体的に捉え、多様な空間によるエントランスを創り出す。

# 【整備計画方針】

## ●大阪城公共船着場の計画の方向性

- ・ 歴史性のある堤を背景に、水辺のサクラや豊かな森を形成するみどりを活かした船着場を創り出す。
- ・ 新設公共船着場の整備にあわせて、水辺へ容易にアクセスできる開放的な広場空間を創り出す。
- ・ 主園路及び周辺から船着場及び水辺の視認性を高くし、水と緑とふれあえる空間を創り出す。

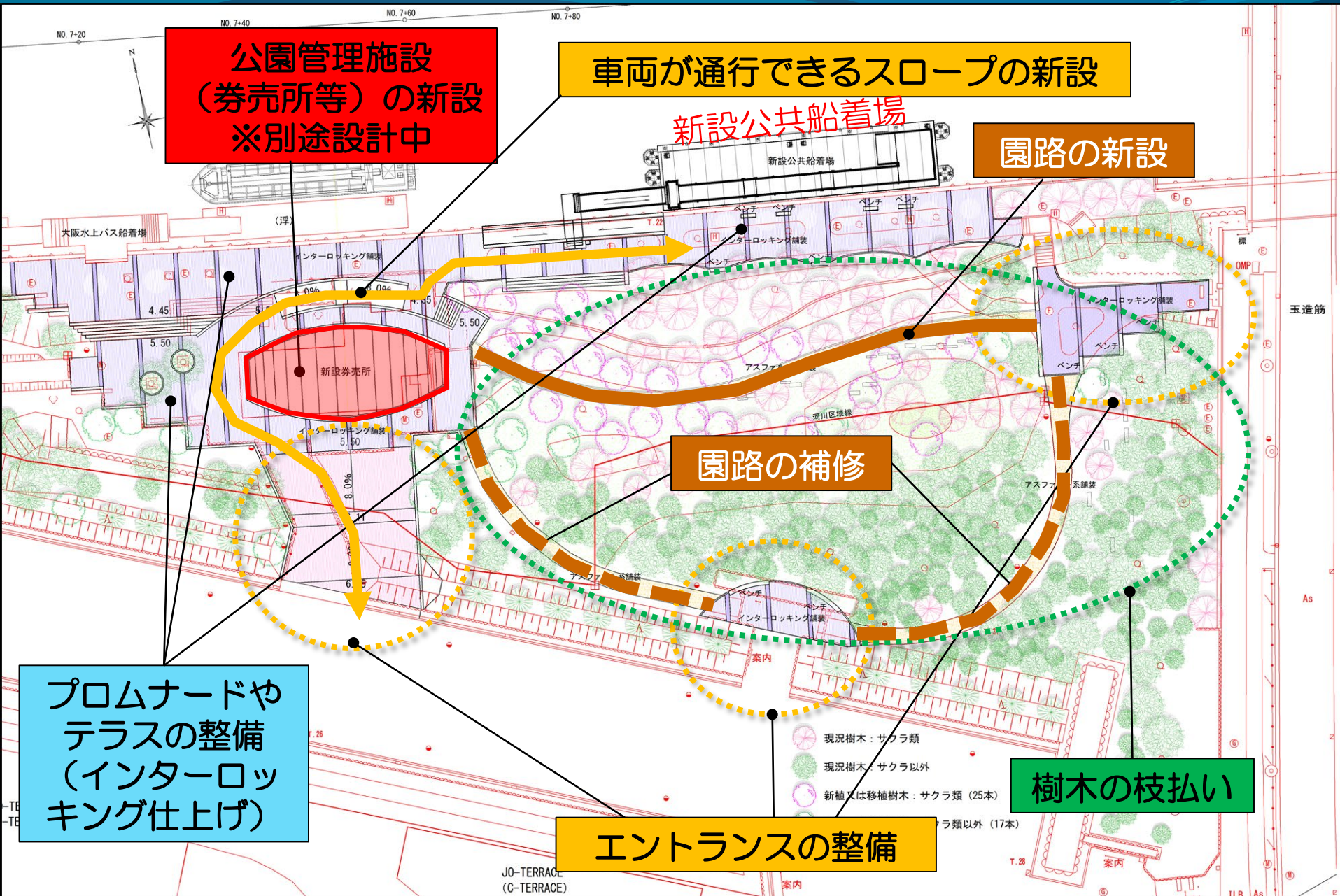


新しい公共船着場及びその周辺は、「大阪城港・杜の船着場」として、周辺の既存施設・民間船着場そして花・みどりと一体となる空間づくりを目指す。





# 【整備計画図】



# 【現場の現況写真】

公園内を  
インターロッキングブロックから  
アスファルト舗装に

9月16日現在

玉造筋から施工ヤード  
までの進入路口及び  
進入路を整備済み



クレーンやトレーラーの進入に備え、  
歩道部をスロープに整備

# 【工程表（予定）】

## 第二寝屋川 公共船着場整備事業 スケジュール

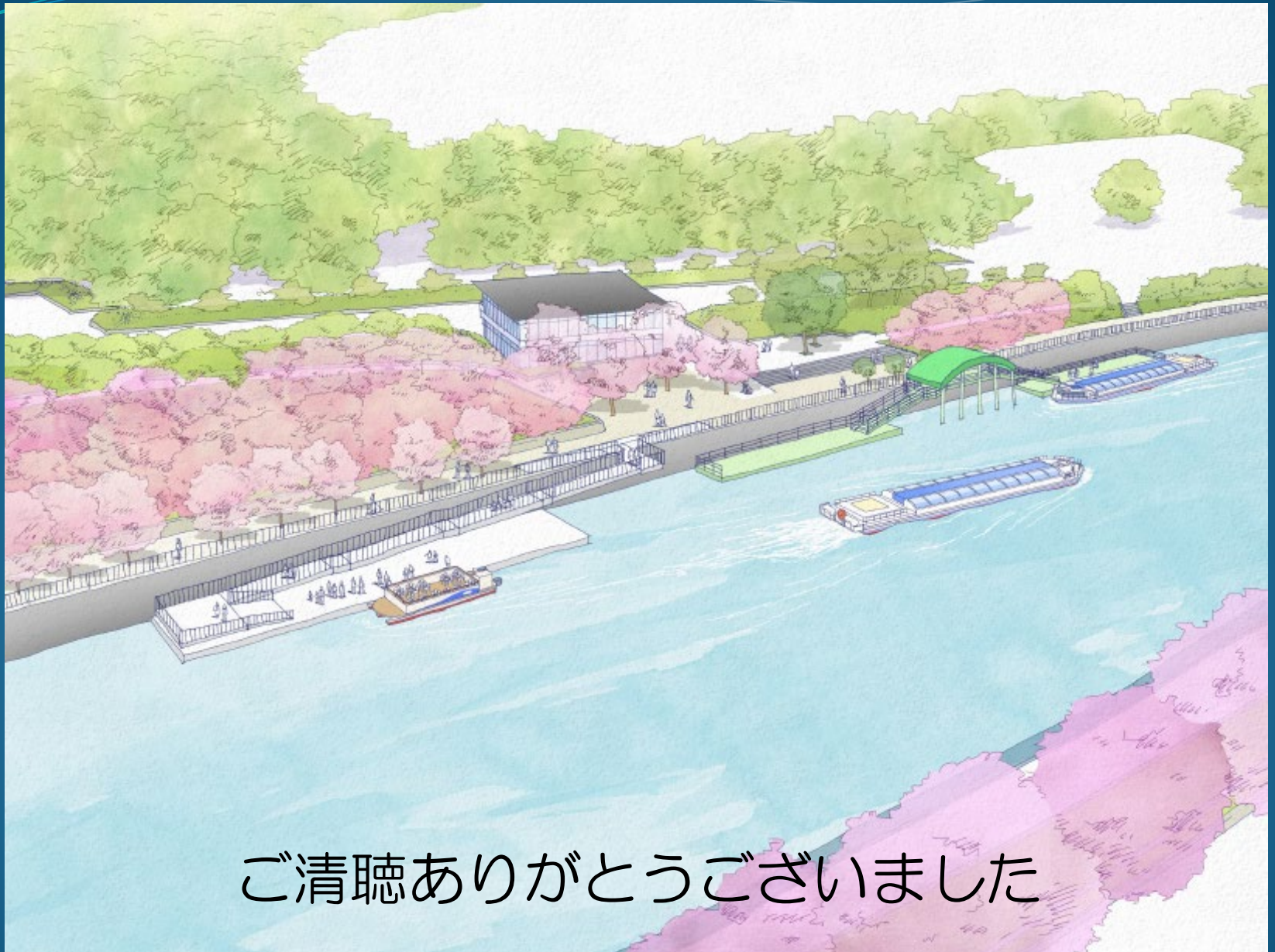
工事名	R3				R4				備考
	第①四半期	第②四半期	第③四半期	第④四半期	第①四半期	第②四半期	第③四半期	第④四半期	
玉造筋入口部歩道切り下げ・ 工事車両搬入路整備		┌───┐ │ └───┘							夜間工事
仮設券売所設置		┌───┐ │ └───┘							
現券売所撤去・ 施工ヤード整備			┌───┐ │ └───┘						
船着場整備				┌───┐ │ └───┘					
背後地整備・ 仮設券売所撤去					┌───┐ │ └───┘				
新設券売所建築工事					┌───┐ │ └───┘				
玉造筋入口部歩道及び 工事車両搬入路復旧							┌───┐ │ └───┘		夜間工事

桜の時期は  
工事中止

公共船着場供用開始

※工程については、標準的なスケジュールとしていますが、関係機関協議により変更となる場合があります。

# 【完成イメージ図】



ご清聴ありがとうございました